

YONENAWA

平成八年七月一日発行
VOL 10 第5号

ま現れたといつて良い。

長い冬が終り、高校生など、で
最大の目標となるインターハイ県予選が

県新人、県高校春季選手権と決勝を

結果は女子団体米工二位、単二位、複

目標としたインターハイには、単の高

出場することになった。地区からは三年連続となる。選抜大会での経験を生かし、

まだ二年生ではなく、もう一年生とい

る試合が出来るのではないか。

と全国を目指せる多くの大会がある
一人でも多くの人が全国大会を経験し

に入部した一人一人が地区の宝であるこ

る高校の部活動でありたいと願っている

県新人大会女子複の決勝は置賜同志と
いう始めたの快挙であつた。
時計は午後九時を指し、明日のシングル
ルを考えれば今日中に終わしたい決勝戦
であったが、進行上明日に延期となる。
結果は米沢工業の高橋美紀・神田真里
子の一年生ペアが県を制覇する。
第二十四回全国選抜東北予選会は、一
月吹雪の仙台市体育館で行われた。
東北六県から選ばれた複の出場数は十
四組であり、米沢東の鍛治・吉池組もい
た。

全国大会への出場の重みと期待

—全国選抜大会報告とインターハイに向けて—

前年度の実績の無い山形県は、第一と第二シードのバックに入っていた。第一シード側の青森の弘前聖愛には米工が、第二シード側には宮城の聖ウルスラが米東を待ち受けている。

逆プロックからも聖ウルスラが出て決勝戦は同校同志となる。全国選抜には二組の出場枠があるが、同県からは一組という規定があるため、代表決定戦が行なわれた。相手は第三シードの青森東奥学園であった。いつの間にかここまで来てしまったという米工ペアには緊張感は無い。むしろ応援をしていた青森県選手団と父兄の大声が館内の緊張を物語つていた。結果は二対一で勝ち、置賜からは初の複での全国選抜出場となつた。

初戦の相手は関東代表の西武高千葉ペーパーである。開始早々、内山、古川、連取され、一
回は、五対八で敗け。第二回、人は
前半の七点までお互いせり合ふが、中盤
以降、前後の揺さぶりと中間地点を突か
れ、得点が取れないまま十五対七で終了する。
今回の全国選抜出場はラッキーな面も
多くあつたが、地区大会を始めとして
置賜ブルーでの活躍が下地にあつたこ
は事実である。校内での練習に限らず、
高体連と地区協会の重携で何んやれる強
化事業の定着、一般社会人の高校生に
対する練習相手としての真剣さがそのま

全国選抜大会は三月下旬、札幌市の中島公園体育館別館にて行なわれた。十数年振りの大雪の影響もあり、歩道にはまた雪の壁が残る。

体育館は相手ないが、八面のコートで、ソリの緑色と全国からの選手、応援団の熱気で館内は外の寒さを感じない。

全国各フロックから選ばれた復の数は十九組である。前年のインターハイで活躍した選手の顔や館内放送での聞き覚えのある名前が告げられるとやはり全国大会のだと嬉しくなってくる。

全国選抜大会は三月下旬
札幌市の中島公園体育館別館にて行なわれた。十数
年振りの大雪の影響もあり、歩道にはま
る雪の壁が残る。
体育館は相当古いが、八面のコート

気持ちで大会に臨んだ。

目標としたインターハイには、単の高

出場することになった。地区からは三年
歳の三浦。豊後守の姫翁と三

まだ二年生ではなく、もう一年生とい
ます。一勝を目指したい

る試合が出来るのではないか。

と全国を目指せる多くの大会がある。

に入部した一人一人が地区の宝であるこ

文責 種部寛彰

第7回 OKITAMA OPEN バドミントン大会結果

■期日 平成8年3月31日
■会場 米沢工業体育馆

種目	1位	2位	3位	
男子ダブルス	氏家真作 (山大工学部) 山口哲史 (山大工学部)	小関勝也 (ヤングス) 白幡広司 (ヤングス)	淀野誠 (日立米沢) 永岡誠 (日立米沢)	磯泰彦 (ヤングス) 中島聰明 (ヤングス)
女子ダブルス	鍛治敦子 (米沢東高) 吉池あい (米沢東高)	佐藤典子 (アイリス) 情野登志子 (アイリス)	鈴木育子 (ニノミヤ) 我妻栄子 (協同織品)	山口朝子 (九星会) 山口美也子 (九星会)
男子シングルス	石沢良則 (越後工務所)	氏家真作 (山大工学部)	白幡広司 (ヤングス)	小関勝也 (ヤングス)
女子シングルス	山口美也子 (九星会)	鈴木育子 (ニノミヤ)	神田真里子 (米沢工業高)	鍛治敦子 (米沢東高)

第11回 米沢レディスバドミントン大会

■期日 平成8年2月18日
■会場 米沢市営体育馆

種目	1位	2位	3位	3又は4位
Aクラス	小林 (アイリス) 佐藤 (アイリス)	須藤 (米沢市役所) 木部 (東部)	青原 (米沢市役所) 手塚 (アイリス)	原木 (米沢市役所) 塚(アイリス)
Bクラス	川崎 (アイリス) 戸瀬 (アイリス)	金田 (ハッスル) 井涌 (ハッスル)	田中 (マリー・ゴーランド) 永井 (マリー・ゴーランド)	須藤 (アイリス) 清水 (アイリス)
Cクラス	鈴木 (ハッスル) 島渡 (ハッスル)	西 (ハッスル) 須藤 (ハッスル)	須藤 (万世クラブ) 内野 (南部クラブ)	古内 (万世クラブ) 田渡 (万世クラブ)
Dクラス	平井 (サンリットパド) 鈴木 (サンリットパド)	井高 (南原パド) 高橋 (南原パド)	佐藤 (南原パド) 長畠 (木曜パド)	岡村 (木曜パド) 中畠 (木曜パド)

● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)
● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)
● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)
● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)
● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)	● 佐藤典子・情野登志子(アイリス)

第10回山形県家庭婦人バドミントン連盟大会
県予選大会

第18回山形県実業団バドミントン選手権大会

会場 小真木原体育馆

期日 平成8年4月7日
第18回山形県実業団バドミントン選手権大会

一部男子団体

● 一部男子

家庭婦人バドミントン講習会



〈ミックスダブルス大会Dクラス入賞のみなさん〉

第20回県総合選手権大会

期日 平成8年4月21日

会場 新庄市体育館

●女子ダブルス

・ 鐘治 敦子・吉池 あい(米東)

準々決勝 0-1-2 鹿野・片山

・ 我妻 栄子・鈴木 育子(NEC山形)

(協同薬品・ニノミヤ電機)

二回戦 0-1-2 末原・秋場

(ケンウッド鶴岡OB会)

●男子シングルス

・ 氏家 真作(山形大) (ベスト8)

準々決勝 1-1-2 加藤(NTT山形)

・ 高橋 美紀(米沢工) (第三位)

準決勝 0-1-2 末原(山形ケンウッド)

第14回東北実業団バドミントン選手権大会

期日 平成8年4月26日・28日

会場 福島県郡山総合体育館

●男子団体

東北電力・山形 出場

第14回長井市民バドミントン大会

■期日 平成8年5月5日
■会場 置賀生涯学習プラザ内長井市総合体育馆

男 子	
1部 シングルス	
1位 小形鉄也(白鷹バドスピ少)	小形鉄也(白鷹バドスピ少)
2位 佐藤重好(小国バドクラブ)	木村昌一(長井バドクラブ)
3位 上村正人(長井高)	佐藤重好(小国バドクラブ)
3位 鈴木一則(長井バドクラブ)	鈴木敏廣(シャトル)
2部 シングルス	
1位 鈴木勝之(飯坂バドクラブ)	丸子信行(マルコン)
2位 高橋勝広(マルコン)	橋本忠(マルコン)
3位 舟山泰則(小国バドクラブ)	寒河江卓広(建設事務所)
3位 丸子信行(マルコン)	小船関吉(マルコン)
3部 シングルス	
1位 小形一雄(白鷹バドスピ少)	加藤真光(長井高教)
2位 芳賀智憲(長井高)	鈴木信浩(サンリット)
3位 市川光紀(長井高教)	中伊藤正寿(水谷)
3位 加藤真琴(長井バドクラブ)	伊藤久一(清水町)
女 子	
1部 シングルス	
1位 高橋幹子(長井工高教)	鈴木智子(長井バドクラブ)
2位 鈴木由美子(サンリット)	小井久美子(長井高)
3位 鈴木正子(長井バドクラブ)	高橋幹美紀(長井高教)
3位 小形久美子(長井高)	花田麻理子(長井高教)
2部 シングルス	
1位 尾形恵(長井バドスピ少)	斎藤直美(小国バドクラブ)
2位 小形恵子(白鷹バドスピ少)	木石真知子(ランベリー)
3位 渡部留美子(白鷹バドスピ少)	大木麻美(白鷹バドスピ少)
3位 布施静子(白鷹バドスピ少)	小布施豊美(白鷹バドスピ少)

以上、午後三時間の長い時間でしたので、しっかり練習の成果を感じられ、大変良かつたと思っております。

講師の各先生方、お忙しいところ、ほんとうにありがとうございました。今後共、どうぞ宜しくお願ひ致します。又参加して下さったみな様、これからも練習を重ねながら、自分なりの向上を目指して、家族と仲間に感謝しながらがんばっていきましょう。ごくろうさまでした。

②講習内容について

くり返しくり返しのバックハンドの練習が、大変良かった。

③次回に希望すること

バックハンドは何回でも練習したい。試合中の返球の仕方、攻略法など、練習が、大変良かった。

- 講師：種部寛彰、小関勝也、手塚昇一
- 参加者：近藤雄一、佐藤典子(各氏)
- 講習内容：ダブルスローテーション
- 参加料：700円

当日は近藤会長に、ご挨拶をしていただきました。参加者は各四コートに分かれ、それぞれのコースに適した御指導に汗だくになりながら、練習をくり返しました。検討させて戴きます。

①講習会日程について

土、日、平日の午前中、といった希望が多かったのですが、おかり出来る

大変有意義な三時間でした。講習終了後、みんなさんからアンケートをいただきました。御報告致します。

しました。中間に配られたジュースのおいしかったこと――。後半は練習の成果を期待しながらのダブルスの試合を取り入れ、和気合々、又きびしさも加わり、大変有意義な三時間でした。講習終了後、みやこさんからアンケートをいただきました。御報告致します。

● 講師：種部寛彰、小関勝也、手塚昇一

● 参加者：近藤雄一、佐藤典子(各氏)

● 講習内容：ダブルスローテーション

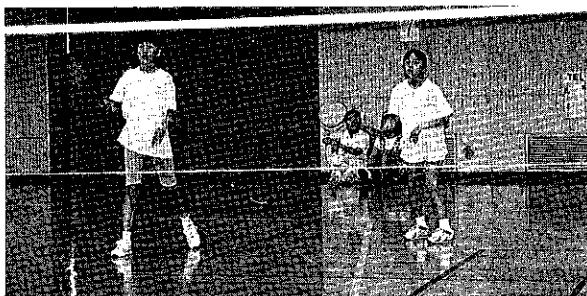
● 参加料：700円

第28回 市民総体バドミントン競技

■会場 米沢市営体育館

	1位	2位	3位	
男子A-S	石沢 良則(東部)	白幡 広司(南原)	小関 勝也(南部)	高橋 宣夫(万世)
男子B-S	塙野 功(愛宕)	市川三知則(六郷)	佐藤 彰貢(東部)	手塚 界一(窪田)
男子C-S	鹿野 昭男(南部)	塙川 英樹(三沢)	高橋 繁(東部)	山崎 武(東部)
男子A-Dブルス	荒川 白石 侯明(中部)	近藤 雄一(南部) 松木 正	皆川 光久 遠藤 活司(東部)	小野 島義昭(東部) 遠藤 富博
男子B-Dブルス	尾形 健朗(南部) 四ッ森 繁	柳志男(西部) 横山 友男	浦井 秀俊 藤倉 弘幸(東部)	斎藤 敏一(南部) 登坂 順
男子C-Dブルス	近藤 健二(南部) 板垣 博	小沢 正志(東部) 奥山 長也	澤田 博(万世) 佐藤一比古	神代 弘(南部) 安部 雅
男子D-Dブルス	外山 小船 直樹(東部) 康治	糸野 薩男(東部) 瀬藤 駿	加藤 直一(北部) 沖田 駿	鶴野 明夫(南部) 松林 正志
女子A-Dブルス	我妻 瑛子(上郷) 鏡 由美子	片山 雅子(愛宕) 鈴木 育子	須藤 真弓(万世) 澤田 敏子	木島 智子(南部) 大河 爰愛子
女子B-Dブルス	川崎 潤子(万世) 清子	郷原 幸子(北部) 村野 きえ	沼田 駿子(東部) 高橋 楓美(東部)	浦井 節子(東部) 青木 美保子
女子C-Dブルス	猪俣 陽子(東部) 穂江	渡部 恵子(東部) 小幡 愛子	近藤 良子(南部) 鹿野喜香	鈴木恵美子(中部) 伊藤真理子
女子D-Dブルス	石山和歌子(南原) すみこ	内木きみ子(東部) 松沢 順子(東部)	増川 晴美(東部) 佐藤 ゆき	二宮 淳子(上郷) 高橋 悅子
少学男子-Dブルス	佐藤 一人(南部) 哲也	加地 小船 守(東部) 康平	渡部 大蔵(広岡) 金谷 良彦	船山 拓也(南原) 良介
少学女子-Dブルス	佐藤久美子(東部) 有希	色摩葉衣子(広岡) 渭津 良美	佐藤 千春(広岡) 鈴木 博子	山口 智美(東部) 小川美穂子

地区	対抗	総合順位									
1位	東部	137点	5位	南原	37点	9位	愛宕	24点	13位	上山	8点
2位	南部	95点	6位	中部	36点	10位	西都沢	23点	14位	六郷	7点
3位	万世	61点	7位	上郡	30点	11位	三沢	21点	15位	塩井	2点
4位	北部	38点	8位	庵麿	25点	12位	寒川	9点	16位	田沢	2点



小学女子ダブルス

第51回秋季大会置賜地区予選会兼

第23回東北総合体育大会置賜地区予選会バドミントン競技

■期日 平成8年6月8・9日
■会場 米沢東高体育館・米沢女子高体育館

	少年男子ダブルス	少年女子ダブルス	青年男子ダブルス	青年女子ダブルス
1位	遠藤和博（米工） 坂坂雄貴（〃）	井上めぐみ（米工） 松田美雪（〃）	氏家真作（山形大学） 山口哲史（〃）	我妻栄子（協同薬品） 鈴木育子（ニッヤ電機）
2位	吉川 勇（米工） 遠藤高司（米東）	高梨和枝（米女） 樋口裕加里（〃）	柳津孝広（旭化成） 遠藤富輔（精英堂）	須藤真弓（米沢市役所） 菅原麻由美（〃）
3位	村橋航也（米商） 小山田佑祐（〃）	加藤聰美（米女） 井上寿美洋（〃）	近藤雄一（麻屋） 荒川光威（東北電力）	高野 朋（三ツ矢） 澤田敦子（東京ローブ）
	鈴木幸輔（米工） 小島昌人（〃）	伊井智美（米女） 太田真紀（〃）	皆川芳久（米沢養護） 井上繁春（茨城大学）	山田典子（山形大学） 宮本純子（〃）
	少年男子シングル	少年女子シングル	青年男子シングル	青年女子シングル
1位	吉川 勇（米工）	井上めぐみ（米工）	氏家真作（山形大学）	鈴木育子（ニッヤ電機）
2位	遠藤和博（米工）	松田美雪（米工）	石沢良則（殖産工務所）	我妻栄子（協同薬品）
3位	鈴木幸輔（米工） 小島昌人（米工）	吉田さち子（米工） 伊井智美（米女）	高橋宣夫（遠藤ボーカー） 山口哲史（山形大学）	高野 朋（三ツ矢） 澤田敦子（東京ローブ）
	成年男子シングル	壮年男子シングル		
1位	小関勝也（小・関・競・物）	塩野 功（山大競員）		
2位	中島聰明（東北電気保管係）	山口正雄（山口土木）		
3位	白幡広司（むすめや花屋）	小形欽也（山形県庁）		

米沢市中体連

■期日 平成8年6月15・16日
■会場 南原中学校

種目	1位	2位	3位	3又は4位
男子シングルス	横山貴広	石塚隆行	松木伸太郎	栗山堂史
男子ダブルス	石塚隆行 松木伸太郎	横山貴広 栗山堂史	綿貫雄馬 羽賀浩一	阿部茂之 木村英史
女子シングルス	伊井浩子	山口美絵子 (米三中)	斎藤愛	桑原ゆかり
女子ダブルス	尾形英子 伊井浩子	大鏡瞳 朝倉美香	斎藤平 片瀬真伊	桑原ゆかり 部戸恵美

で、いろいろなストロークを打つ時も点検しながらやると良いでしよう。

オーバーヘッドから入るわけですが、種類としてはクリア、ハイクリア、ドロップ、カット、スマッシュがあります。その中のクリアから入りたいと思いますが、私が思うにシャトルを打つ前に素振りから入ると良いと思います。始めからシャトルを打とうとするところやスイングやグリップが正しく出来なくなってしまいうからです。説明が大変ですが、例えば、ネットに対して全体を横向きにし、左足を前、シューの位置はやや正面で、左足を後にして、シューの位置はほぼ横向きになります。顔は正面を向き、左肘を少し肩ぐらいに上げ、右肘はへそあたりまで下げ、手首はまっすぐにして、ちょっと頭上

ラケットの正しい握り方から始めます。正直言いまして文章で説明するのは大変難しいですが、がんばって書きたいと思います。

実際ラケットの握り方は自由ですが、最も多く使用されているイースタングリップの握り方を説明します。握手するように自然に腕を伸ばしラケットの打面を立てて親指・人指し指・小指で軽く握ります。この時、親指と人指し指の間がVの字になるようにして、ここでは普通にグリップの中間に握ります。この握り方でラケットを振つてみましょう。例として空中で8の字を描く、上下左右に振つてみる。指と手首に余計な力が入らないようにする。力が入つているとラケットがスムーズに回りません。ポイントは5本の指全部を使って握りしめない、手のひらをベタッとグリップにつかない。この握り方が基本になりますの

上級者や中級者に同じ打点に打つても
らうのも一つです。何十回何百回と素振り
をし、ワンステップも取り入れ、何十回何
百回とクリアの練習をして欲しいです。手
の皮がむけて豆になるまでやつて欲しい
です。

段階的にやることも薦めます。第一段階は、まず上半身だけで、手首だけで打つ。それが出来たら肘を使ってラケットをスマーズに回して打つ。これができたら下半身を使つて右足から左足に重心を移動して、振り終わる時から右足を左足に並ぶか、少し前に出すようにする。この下半身のステップをワソステップと言います。とにかく段階を踏んで打つて欲しいと思います。

その①



ワンポイントアドバイス その①

JAPAN OPEN 観戦記

We will never forget 96's Japan Open などと、つい感傷的になってしまふほどのインパクトがあった観戦でした。

1996年1月19日早朝、白い息が立ち昇る寒いなかに近藤会長以下6名のツアー参加者の面々が米沢駅におきました。

近藤会長、白幡君、磯君、皆川君、永岡君、鈴木(育)さん、そして私のメンバーです。

また、現地で、菅原、須藤女史の2名と合流していますので総9名での今回のジャパンオープン観戦となります。

いかかたも、バドミントンホーリックと呼べるほどの面々であることは、皆さんもご存知だと思います。

中には、福島を過ぎたくらいから、アルコールホーリックになった方もいたようですが?

貝の殻を思わせる体育館が我々の目の前に現れたのは、午前10時過ぎ頃になります。

会場のコートは4面がとられ、各コートでは、混合ダブルスの準々決勝が行われている最中でした。

当日はフリー席ということもありS席で観戦できたのが幸いでした。

とにかく、一度、コートの近くでトッププレイを見られることをお薦めします。

この迫力は、特にS席特有のものではないかと思います。

翌日の上段席では、迫力が減った感じがしたことから、やはりS席なのです。

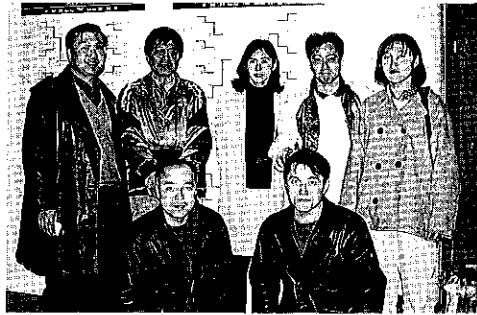
選手のサインをもらうために奔走された白幡君、ご苦労様でした。

その甲斐あってか、自分のジャンパーにスバグジャとマイナーキーのサインをもらったようです。

あれ? 他の人に頼まれた分は? ……一応もらったようです。

そういうえば、白幡君は彼らの熱烈なファンなんです。

プレイも似てるし……? ()



なんと! 帰りがけに陣内貴美子さんとバチリ。あれ? 永岡君は何処だ? 彼は仕事で一緒に写れなかったのでした。残念、残念。永岡君とは、池袋のホテルで合流。我々のチェックインとほとんど同時に合流です。

その夜は、「清龍」という店で、菅原さん、須藤さん、村井君夫婦までご足労いただき、合流食事会となった次第。

村井君の大歓声が印象的な池袋の夜でした…… (ツッレイ) m(_)_m

翌日は、あいにくの雪が朝から降り、試合待ちの午前中はうつろな時間となりましたが、中でも、サンティ対マーチンの試合は、フルセットということもあり、我々は息を呑む試合を見ることになります。

美人のマーチンとおしゃめな顔のサンティが、競技では、全く正反対のイメージになります。

サンティの華麗なプレイは目をひきつけて離しません。

しなやかなラケットさばきのクロスヘアピンやネット処理は、大いに参考になるべきものと思います。

また、スバグジャ、マイナーキーのダブルスプレイは、参考にするには程遠い存在ですが、華麗なるショードとして、見甲斐のあるものです。

スマッシュは、その緩急の使い方、レシーブはそのコース、いずれをとっても世界のトッププレーヤーだと納得するものばかりです。勿論、彼ら以外のプレイヤーもすばらしいものがあります。

まさにショードと表現すべきものです。

途中、大会選手のガット張りのコーナーで、ガットのテンションを見るとなんと、34ポンド。ちなみに私も後日、32ポンドで張ってもらいましたが、その打ち感触にはすばらしいものがあります。

大会中に折れるラケットがかなりの数にのぼっている事もその数値でうなづけます。

本大会は、世界の速さと打点の高さを目の当たりにしたものでした。「ハイアーザベスト」のバドミントン基本語を文字どおり現している世界です。

また、観戦者にママさんバドミントンの年代の方が多いのも目をひきました。

バドミントン隆盛の牽引役に多くのママさんがなっていることを新ためて感じました。埼玉のご婦人方と知り合いになられた方もいらっしゃったようですが?

20日午後5時の女子ダブルスを終え、夕暮れ新宿副都心に見送られながらの帰路ということで本ツアーは終了したわけですが、この二日間の多くのプレイシーンは今も余韻として心に残ります。

ともすれば、日々の練習がマンネリ化しがちな時に、このようなツアーが大きな意味を持つように思います。トッププレイを目標にすることは全く無意味な場合がありますが、一つの方向への確信を持てることは間違いありません。

そのような自信が、強くなる秘訣のような気がします。

最後に、ツアーを企画・引率してくださった近藤会長に深くお礼申し上げますと同時に、来年はより多くの方がこのツアーに参加してこの感触を味わっていただくことを願ってやみません。

追記――

行きも帰りもアルコール漬け気味だったことは、酒好きの私には嬉しいことだったことを付け加えておきます。

次回は、美味しいもの店めぐりなどを付け加えていただきたく…… m(_)_m

1996年6月 市川 記

バドミントンに必要な
体力トレーニング講習会

強化委員 永岡 誠

去る6月16日、強化委員会主催にてトレーニングを中心とした講習会を開催致しました。講師に小野和之先生(興譲館高筑波大時代に経験された科学的根拠に基づいたトレーニング法を午前中はVRTを交え学び、午後からは部分的に実際行ってみました。トレーニングと言うと、とにかくただひたすら「苦しい練習」といったイメージがあります。とくに最近の高校生はその思い入れが強いようです。実際自身、我が身を痛めつけるようなトレーニングをしてしまい(?)がちです。

今回学び得た科学的要素を持つたトレーニング法、特に「ATP-PC系」「乳酸系」「酸素系」といった筋肉活動に不可欠なエネルギー源の生産・合成メカニズムを導入し、今後の強化指導トレーニングに活かし、高効率な練習メニューを立案し有効な練習時間の確保と置賜地区バドミントンのレベルアップに努めていかなければと思います。

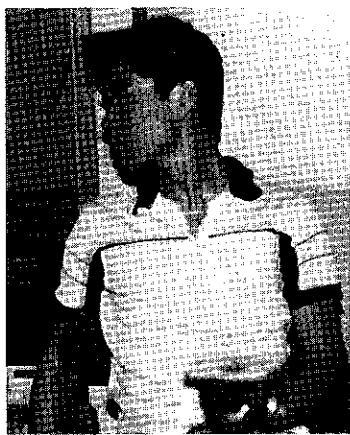
今後も参加された各校の顧問の先生方も、

バドミントンYONEZAWA

期待の星

氏家真作

プロフィール
一九五〇年六月二十六日生
血液型A型
身長一七五
体重五十八キロ
セント



出身地

群馬県
競技

・ 競技
群馬県前橋市
七年目
大会記録
なし
・ 米沢の印象

- ・卒業後
- ・今後の目標

できれば群馬に帰りたい。

負けず勢いなどござ
れ

できれば群馬に帰りたい。

(あられたくない…)

短所

(あらねたくない…)

・行きつけの店

ホホロ

1

なんとなく、高校の時始めました！

100

有言實行

1

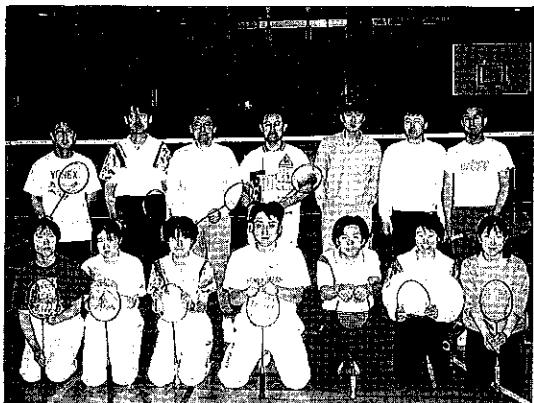


ヤマトヨネザワ

1996年度（平成8年） 米沢バドミントン協会役員名簿

クラブ紹介

バドミントンYONEZAWA



なせば成る……米沢市役所バドミントン部

米沢市役所バドミントン部は、昭和四十八年四月に発足しました。部員数は約六十人で、練習は週二回、市内の小学校の体育館を借りておこなっています。社会人になってから初めてラケットを握ったというのも多く、各自のレベルにばらつきはありますが、ボーリング大会や芋煮会などで、親睦はばっかり深めています。

平成六年度からは、「全国都市職員バドミントン大会」に参戦しており、女子の部において全国の上位（ベスト8）に食い込むという快挙?を成し遂げました。最近の米沢地区大会での成績は低迷していますが、いつかは上位に名を轟かせるべく、仕事を両立させ、今月もシャトルをおいかける私たちです。これからも、よろしくお願ひします。

(T・I記)

協会の活動の記録や、試合の結果はもちろん、クラブ紹介やインタビュー、コラムなどの今までの記事に、大会予定やワンポイントアドバイスコーナーなどを新たに設けてみました。大きさもA4サイズになり、ゆったりとした気分で見ていただけると思います。同時に、多くの記事を載せることができます

たら、お知らせ下さい。また、原稿を下さいまし

たら、お知らせ下さい。また、原稿をお願いしますが、ご協力よろしくお願い致



〈広報委員のメンバー 右から川村・佐藤・情野〉

編集後記

新メンバーになって初めての広報がようやく出来上がりました。ご協力、ありがとうございました。今回から、A4サイズでおとどけしていますが、ごらんになつての感想は、いかがでしょうか。年二回の編集ですが、紙面をフルに活用してバドミントンのいろんな情報を届けたいと考えています。

さて、今年はオリソニックイヤー。今から、世界のトッププレイヤーの芸術的と言えべき、すばらしいプレーを見るのが楽しみです。

私たちのクラブは、米沢養護学校に勤務している職員の中で、バドミントンが好きな者が集まり練習しているクラブです。週二回、今年は水曜日と金曜日の勤務終了後一時間程度、主に試合形式の練習をしています。

昨年の秋から学校の体育館を米沢商業の部活動に貸しているため学校での練習は、ほとんどできなくなりました。以前に比べて練習量は激減していますが、試合後の反省会（懇親会）を楽しみに、社会人対象の大会には数多く参加しています。

バドミントンの練習に顔を出せる人が減つてきたことも悩みの一つですが、これからも楽しくケガのないように、バドミントンでいい汗をかいていきたいと思

バドミントンでいい汗を！米沢養護学校



より親しみのある広報に

広報委員長 情野登志子

私がバドミントンを始めた十年余り。今でも私の中で変わらないのは、「バドミントンが好き」ということ、そして「少しでもうまくなりたい」ということです。私に限らず、こんなふうに考えことがあるのではないかでしょうか。

そこで、磯前委員長から、私が広報委員長を引き継ぐにあたって、「バドミントンYONEZAWA」が、今まで以上に身近な情報誌になれるようにと願っています。

協会の活動の記録や、試合の結果はもちろん、クラブ紹介やインタビュー、コラムなどの今までの記事に、大会予定やワンポイントアドバイスコーナーなどを新たに設けてみました。大きさもA4サイズになりました。大きさもA4サ